

JR東海労なごや

2019年7月12日 No. 1145
JR東海労名古屋地方本部
発行者：荻野隆一
編集者：教 宣 部

第29回定期大会開催

3名の仲間の加入を歓迎！新たな仲間と共に闘う！

理不尽な会社の攻撃には闘うのが労働組合だ！

私たちJR東海労名古屋地本は、金山「アビタン」において第29回定期大会を開催し、むこう一年間の取り組みを確立しました。

今大会でかちとるべき課題

上田副委員長の開会の挨拶で大会が始まり、議長には中津川運輸区分会の村瀬さんを選出し、議事が進められました。荻野名古屋地本委員長の挨拶では「実現した組織拡大の成果の確認、また戦争のできる国づくりへ突き進む安倍政権を許さず参議員選挙勝利のため奮闘しよう。そして平和を守るため憲法改悪に反対しよう。」以上この大会でかちとるべき課題が提起されました。



職場での取り組みなど12名が発言

来賓の挨拶のあと、執行部から経過報告並びに会計報告がなされ、続いて方針と予算案が提起されました。大会参加者からの質疑をうけ、職場での問題点や報告が発言されました。特に加入された3人の仲間と共に闘う決意や、専任社員の労働条件、出向先の待遇など。12名が発言されました。

組織拡大にむけがんばると書記長総括答弁

各部執行委員の答弁のあと御辺書記長が「組織拡大に向け組合員と共にがんばる。新人事・賃金制度は問題点を多く残している、東海労はねばり強く今後も闘ってゆく。」と総括答弁を行いました。方針、予算案共に満場一致で採択され、荻野委員長の団結ガンバローで大会を終了しました。

